

北条小だより

第8号 令和7年6月27日発行 大東市立北条小学校

TEL: 877-0001 FAX: 877-0002

HPアドレス: <http://ed.city.daito.osaka.jp/houjo-es/>

教育目標: ふるさとを愛し、学び合い、認め合い、高め合う子どもの育成



6年2組 研究授業
学びに没頭しています。

「楽しい」と子どもたちが感じられる授業づくり

6月5日(木)に今年度初めての校内研究授業を6年2組小原学級にて行いました。今年度の校内研究のテーマを「『楽しい』と子どもたちが感じられる授業づくり」としました。「子どもたちが夢中になって学びに向かう授業とは?」「子どもたち自身が満足感、承認感を味わうことができるようにするには?」などの問いを立て、テーマを設定しました。

6年2組の研究授業では、国語「インターネットの投稿を読み比べよう」という単元の学習を行いました。投稿文を読み、読み手を説得させる工夫を読み取り、自分ならどの工夫を使って投稿文を書く考え、実際に投稿文を書いてみるという学習です。学習の進め方として、国語で初めて自由進度学習に挑戦しました。単元計画表をもとに、自分でめあてを立てて学習を進めていくという自律した学習者となるための学習方法です。子どもたちは、自分の立てためあてに向かって、一人で学習したり、ペアやグループで学習したりしていました。子どもたちは45分の授業時間、最後まで切れることなく集中して学び続け、最高学年の学びに向かう姿を見せてくれました。



言葉がもつよさを全校で感じる「音読発表」

今年度国語科における学力保障として、「読む」活動を中心に取り組んでいます。その取り組みの一つとして、児童集会で学年ごとに音読発表を行っています。言葉のもつよさを感じるとともに、学年の一体感や達成感が得られる取り組みです。4月には6年生、5月には5年生が音読発表しました。高学年の音読の素晴らしさに憧れを持つ機会にもなりました。



6年「さなぎたちの教室」さすが6年生! みんなの目標となる音読でした。

5年「平家物語」 「祇園精舎の鐘の声～」
古典のリズムにふれる機会となりました。



地域の人との出会いや体験を重視した 「生活・人権総合学習」 1学期の取組み

北条小学校では、めざす子ども像の一つ「ふるさとに誇りを持つ子」の育成に向け、地域の人との出会いや体験を重視した「生活・人権総合学習」に取り組んでいます。1学期の取組みを写真で紹介します。



1年公園めぐり 区長さんや町会長さん、民生児童委員さんと出会いました。



2年橋本ファーム・東部図書館 質問をグループごとにしました。



4年いいもりプラザで防災の学習です。災害時の備えを見せてもらいました。



3年校区たんけん 校区を15人ほどのグループに教員1人がついて回りました。

6年学校たんけん 1年生を連れて学校探検をしました。1年生との関わりは、給食のサポートや休み時間の遊びなど、日常的に続いています。



5年地域の産業について 魚屋や肉屋、橋本ファームにインタビューに行きました。社会科や国語科で学習をしたことをもとに質問しました。



7月の主な予定

1日(火) 放課後補充
2日(水) 4時間授業
4日(金) 児童集会 5年林間学習説明会
7日(月) クラブ
8日(火) 放課後補充

9日(水)~15日(火)
期末懇談 4時間授業 13:20 下校
放課後学習会
17日(木) 給食最終日
18日(金) 終業式 11:30 下校